

G I P P I セミナーレポート

2013年11月15日（金）、株式会社Ji2協力のもとG I P P I グローバル知財専門家協会（Global Intellectual Property Professional Institute）が主催するセミナーにて、弊所所長弁理士葛和清司が講演を行いました。

金沢工業大学虎ノ門キャンパスにて開催された「日米における特許レビュー制度の検証」セミナーには、約30名の知財業務に携わる聴衆が参加しました。

葛和清司は、「日本での第三者による特許レビューについて～その変遷と来るべき制度への対応～」と題して、今後の法改正で制定されるであろう特許付与後レビュー制度の紹介と、同制度を踏まえた当面の戦略について講演しました。

また、アメリカ Troutman Sanders LLPパートナー ルイス J. デルジュディス米国弁護士および安田浩之米国弁護士が「米国の付与後レビュー制度の検証～導入後一年を経て学ぶ、有効な実務例、避けるべき実務例～」と題し、既に導入されたアメリカでの特許付与後レビュー制度に関する講演を行いました。

実務者向けのセミナーであることから、今後の法改正等への関心も高く、高度な質問も数多く寄せられました。



GIPPI グローバル知財専門家協会 | Global Intellectual Property Professional Institute